

McAfee 行動規範



デバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業。

McAfee は世界をサイバー脅威から守ることを目標とし、これを倫理的に正しい方法で、誠実に、法律を遵守しながら推進しています。市場や業界が変化したとしても、私たちの揺るぎないコミットメントは変化しません。

私たちはみな、行動規範を遵守する責任を負っています。私たちの企業文化は、従業員、お客様、ベンダー、パートナーに対する行動を反映するものです。ビジネスを早く成功に導くことは大切ですが、そのために企業文化や価値観を犠牲にすることがあってはなりません。

全世界のすべてのプロジェクト、チーム、オフィスにこの行動規範が広まることを期待しています。この文書は、McAfee の代表としてどのように考え、発言し、行動すべきかを定めたものです。最高水準の倫理規範を遵守することで、事業を正しい方法で成功に導くことができます。

この誠実性という文化をさらに推進していただけますようお願いいたします。 Peter



ピーター・リーヴ
(Peter Leav) 社長兼最
高経営責任者
(President and CEO)

目次

誠実性の文化	1
中核となる誠実性	2
私たちの価値観	2
あなたの責任	4
質問および懸念事項の報告	6
質問方法	6
互いを尊重する誠実性	8
オープンで率直なコミュニケーション	8
アンチハラスメント	8
雇用機会の均等、ダイバーシティ、インクルージョン	8
安全	9
職場における暴力	9
商業関係における誠実性	10
プロフェッショナルとしてのコミュニケーション	10
お客様、サプライヤー、ディストリビューター等とのビジネス	10
責任ある企業市民	11
独占禁止法	11
贈収賄および腐敗行為の防止	12
贈答、食事、遊興および交通の費用	13
商慣行における誠実性	14
環境、健康、安全管理およびコンプライアンス	14
輸出入のコンプライアンス	15
インサイダー取引	15
正確な財務記録その他の記録の作成	16
知的財産	16
プライバシーとセキュリティ	17
社外とのコミュニケーション	17
会社資産に対する誠実性	18
商標とブランドの保護	18
McAfee を代表する行動	19
承認および不適用	20
リマインダー	20
McAfee 行動規範の付属文書	21
倫理規定	21



McAfee は、私たちの行動や決定をガイドする中核的な価値観と原則を忠実に守ります。誠実性は私たちの存在価値の中核となるものであり、事業の成功の基盤となるものです。McAfee が成長し続けるためには、このような価値観や原則を理解するだけでなく、全世界の業務において誠実性とプロフェッショナルとしての意識を持ち、それを実際に実行することが重要です。

McAfee は、誠実性について妥協しません。これは McAfee がどのように事業を推進し、人をどのように扱うかという基礎を形成するものです。私たちはプロフェッショナルとして、他者を尊重した明確なコミュニケーションを心掛け、従業員、お客様、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他の人々を公平に扱います。私たちは責任ある企業市民として行動するとともに、人権を尊重し、McAfee の事業が世界に及ぼす影響を責任をもって管理します。

コミュニティ、McAfee、そして互いの利益のため、行動規範の規定および McAfee が関わる活動に関連するその他すべての該当するポリシーや手続きを遵守してください。



私たちの価値観

私たちは、卓越性、迅速さ、敏捷性を追求しています。

- このミッションの実現には、製品サービスの品質向上が欠かせません。
- サイバー空間を襲う脅威に対抗するには、迅速かつ機敏に対応しなければなりません。
- このバランスを取るために、私たちは行動と意思決定について慎重な姿勢をとり、迅速に実行に移します。
- 私たちは、品質に妥協しません。

私たちは、目標達成のため、全力を尽くします。

- 私たちは、ユーザーを脅威から守ることに注力しています。
- 私たちは、成功戦略に基づいて行動します。私たちはミッション達成に喜びを感じます。
- 私たちは、目標に向かって、情熱と好奇心を持ち、粘り強く進んでいきます。
- 平凡という言葉は私たちの辞書にありません。
- 私たちは、力を合わせて困難に立ち向かっていきます。

私たちは、恐れることなくイノベーションを追求します。

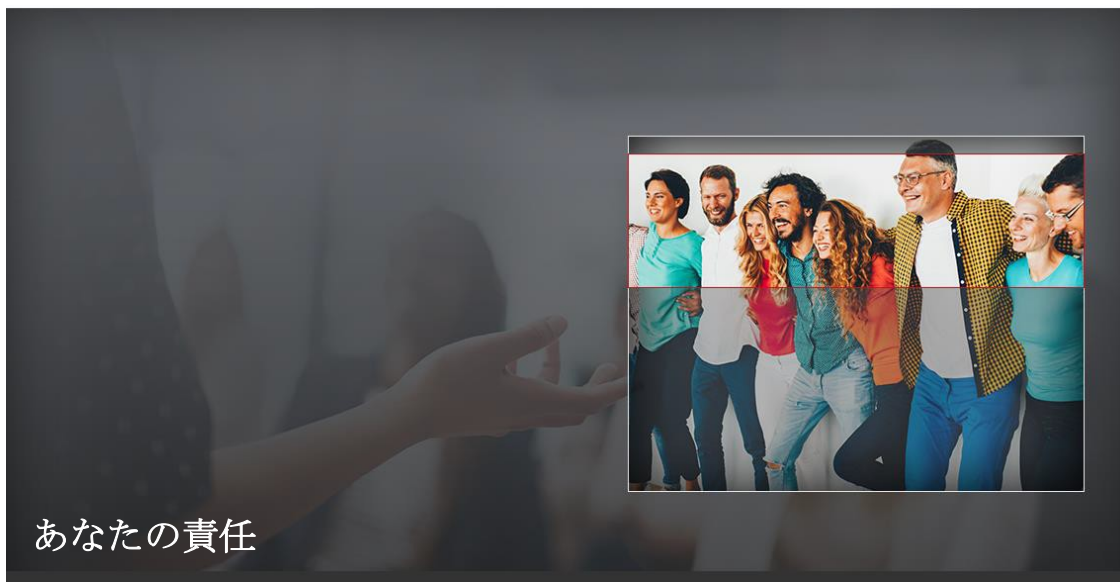
- 私たちは、ミッションを達成するため、革新的な取り組みを継続していきます。
- 私たちは、お互いを信頼し、ともにリスクに立ち向かいます。
- 私たちは、失敗から逃げず、真摯に取り組めます。
- 失敗は私たちを成長させます。
- 私たちは、最新のセキュリティを実現するために努力していきます。

私たちは、何事も隠さず、率直な行動を実践します。

- 私たちは、リスクの認識、品質向上のため、忌憚のない意見交換を行います。
- 私たちは、お互いを信頼し、異なる意見を排除することなく、敬意をもって意見を交換します。
- 私たちは自分たちの行為について明確に説明する責任を負い、問題の有無について率直に分かりやすく伝えます。
- 誠実性は私たちの存在価値の中核となるものであり、手を抜くことはありません。

私たちは、お客様を第一に考えます。

- 私たちは、お客様を第一に考え、国境を超えて協力します。
- 私たちは、お客様のニーズを常に意識しています。
- 私たちは、お客様の声を重視し、設計やサービスに反映させていきます。
- 私たちは、すべてのお客様に常に比類のないカスタマーエクスペリエンスを提供します。



この行動規範は、その一部であり付属文書として添付されている倫理規定を含めて、McAfee が関わる活動についてすべての従業員および管理委員会所属の非従業員に適用されます。また独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、および McAfee のすべての取引先にも適用されます。McAfee に関する業務を行う者は、これと同等またはそれ以上に厳格なポリシーに基づいて業務を行う必要があります。

ポリシーやプラクティスに関して不明な点がある場合は、行動する前に確認してください。行動規範について質問がある場合は McAfee 倫理/コンプライアンス部門に連絡してください。また、行動規範違反の疑いなどの懸念事項も報告義務があります。

行動規範をよく読み、理解し、それに従って行動することが重要です。行動規範違反には解雇や契約終了等を含む罰則が適用されます。また、法律に違反した場合は、民法上および司法上の罰則が科されることもあります。

行動規範は、McAfee における 5 つの行動原則を定めています。

- 中核となる誠実性

私たちは誠実性に基づいた中核的価値と原則を支持し、遵守します。私たちは仕事の仕方や社内外のコミュニケーションにおいて、常に行動をもって誠実さを示さなければなりません。私たちは雇用の機会均等、ダイバーシティおよびインクルージョンのサポートを通して、責任ある企業市民としての役割を果たします。

- 互いを尊重する誠実性

私たちは同僚を尊重し、プロフェッショナルにふさわしい行動をします。McAfeeの事業推進のため、チームとして助け合いながら行動します。

- 商業関係における誠実性

商業関係において最高水準の倫理規範を遵守し、従業員、お客様、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他すべての人々に対して、公平に、誠実に、かつ敬意を払って対応します。私たちは、McAfeeの目標、原則およびポリシーを支える意思決定能力に干渉するような利益相反が起こりうる状況を回避します。

- 商慣行における誠実性

私たちは事業を行う上でコンプライアンス要件を常に遵守します。事業を行う国で適用される法律や規制を遵守し、また従業員、お客様、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他の人々から預かった個人データを、ガイドラインに沿って安全かつ法的に正しい方法で収集および使用します。

- 会社資産と評価における誠実性

私たちはMcAfeeの評価、物理的資産、知的財産、秘密情報、占有情報、商標、およびブランドの価値を認識し、これを守ります。



McAfee が誠実性と専門性をもって事業を行うため、行動規範が適用されるすべての人は、法律、規制、行動規範、および以下の企業ガイドラインへの違反に気づいた場合、それを報告する義務を負います。

質問方法

行動規範のみではすべての状況に対応できないため、正しい行動について疑問がある場合は指示を得るようにしてください。行動規範についての質問方法はいくつかあります。

- 質問を ethics@mcafee.com にメールで送ってください。
- また、法務、People Success、内部監査、コーポレートセキュリティ、インフォメーションセキュリティ等の専門部署にも、質問や懸念事項を報告できます。
- 上長に報告しにくい場合は、McAfee オープン ドア コミュニケーションポリシーにより、上長の上長、または自身が属する管理系統上であればどのマネージャーにも報告することができます。

業務に関するその他の懸念事項は、[People Services](#) または該当する People Services 担当者に連絡してください。

行動規範、倫理規定その他の企業ガイドラインの違反の疑いに気付いた場合は、[倫理規定](#)の第 3.9 条に従って報告を行ってください。



私たちの中核的価値の一つは、互いを尊重し信頼してチームとして協力することです。オープンで率直なコミュニケーションをとり、同僚を差別、ハラスメント、危険なプラクティスから守るために日々努力をしています。

オープンで率直なコミュニケーション

私たちは思考、アイデア、質問、懸念などの発言の自由を尊重しています。仕事に関する問題や懸念事項を発生次第報告できるプロセスを確立しています。

また、法律、規制、行動規範、その他の企業ガイドラインへの違反の疑いについて質問をしたことまたは誠意をもって報告したことに対する報復を許容しません。

アンチハラスメント

私たちはハラスメントのない職場を提供します。マネージャーや同僚によるハラスメントを許容しません。私たちはみな、すべての人に敬意を払わなければなりません。

雇用機会の均等、ダイバーシティ、インクルージョン

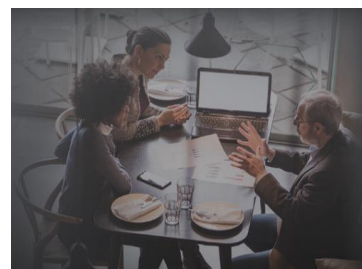
McAfee はダイバーシティとインクルージョンを中核的価値としています。これらが職場で実現されることを求め、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他 McAfee と取引を行うすべての人が同じ価値観を支持することを求めます。私たちは誰もが帰属感を持てるような環境を作り上げるために、努力を続けています。

McAfee は平等な雇用機会を提供し、従業員や求職者を人種、肌の色、宗教、性別、国籍または出自によって差別しません。また、年齢、障害、病気または遺伝情報によっても差別することはありません。従軍経験による差別もしません。

McAfee は、妊娠、配偶者の有無、ジェンダー、性表現、性自認、性的指向、その他法律、規制または条例で保護されるステータスや特性に基づく差別をしません。

障害のある従業員や求職者には、法律で定められる合理的な便宜を提供します。

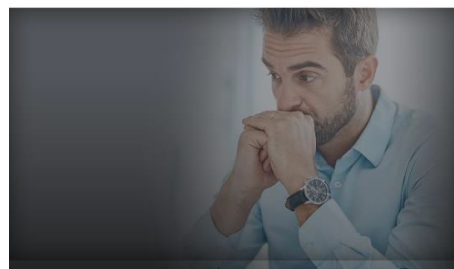
採用、雇用、トレーニング、昇進、報酬、福利厚生、異動、ソーシャル/レクリエーションプログラムなど、あらゆる就業の側面において上記の原則を守ってください。



安全

McAfee は、従業員、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他 McAfee の施設内で働く人に安全な職場環境を提供します。

安全に関する適用法令、基準およびガイドラインを遵守してください。



職場における暴力

McAfee は常に安全な職場の提供に取り組んでいます。暴力的な行動は許容しません。これには明示的または暗示的な脅迫、ストーカー行為、身体的または精神的な虐待が含まれます。職場での暴力に関する報告があった場合は真摯に対応し、調査し、適切な措置を取ります。

職場での暴力には以下を含みますが、これらに限定されません。

- 突き飛ばす
- 身体的な攻撃
- 口頭または書面での脅迫
- ものを投げる
- 設備を破壊する

詳細は [McAfee の職場における行動/規律および解雇のガイドライン](#) を参照してください。



プロフェッショナルとしてのコミュニケーション

口頭および書面でのコミュニケーションは、私たちのブランドの評判に大きく関係します。私たちはプロフェッショナルとして、すべてのコミュニケーションを明確かつ正確に、そして相手に敬意を払って行わなければなりません。プロフェッショナルにふさわしくない、曖昧なコミュニケーションは McAfee のブランドを傷つけます。善意を持ったコミュニケーションであっても誤解されることがあります。コミュニケーションの手段には、電子メール、プレゼンテーション資料、留守番電話、テキストメッセージ、インスタントメッセージ、ソーシャルメディアや Web サイト上のコンテンツが含まれます。

お客様、サプライヤー、ディストリビューター等とのビジネス

私たちのビジネスの成功には、お客様、サプライヤー、ディストリビューター等との敬意と信頼のある関係が不可欠です。この強固な関係を維持するため、すべての人に対して公平に、誠実に、かつ敬意を払って対応する必要があります。

お客様や潜在顧客とのやり取りおよびマーケティングにおいて、私たちは常に McAfee の製品やサービスの情報を適正かつ正確に伝えます。

私たちは、取引をする独立業者、コンサルタント、サプライヤー、ディストリビューター等の人々に対してすべての適用法、規制、行動規範、その他の企業

行動規範



ガイドラインを遵守するよう求め、かつ、そのサプライチェーンにおいても上述の内容について説明責任を負わせるよう求めます。

独立業者、コンサルタント、サプライヤー、ディストリビューター等の McAfee の取引先が法律、規制、行動規範、その他の企業ガイドラインに違反した場合、McAfee は商取引を終了することがあります。

米国政府機関との業務を行う場合、McAfee の従業員または McAfee を代理して行為する者は、[米国政府機関との業務](#)に関するポリシーの要件を遵守しなければなりません。

責任ある企業市民

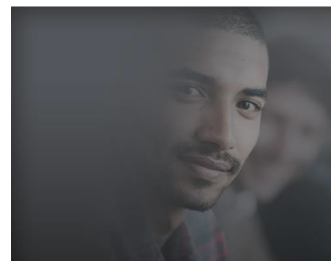
私たちは企業の社会的責任への継続的取組みとして、従業員がコミュニティ内の組織と協力してボランティア活動に参加できる機会を積極的に模索しています。

ニーズは地域によって異なりますが、ひとつ変わらないことがあります。それは、McAfee の慈善精神と熱意です。

私たちのボランティア活動と資金援助は、McAfee の慈善精神の表れです。私たちは協力して様々な慈善活動を行っています。私たちは環境、健康、安全上の問題そして人権保護について、最高水準の倫理基準に沿って行動します。

McAfee は私たちが住み、働き、遊ぶコミュニティの充実とその場所における教育をサポートし、そのような取組みをリードします。

私たちは環境やコミュニティに対する短期的および長期的なインパクトを考慮して事業上の判断をします。



私たちは人身売買、強制労働、借金によって拘束した労働、債務労働および奴隷労働に反対します。

私たちの事業およびサプライチェーン内においてこれらの慣行を許容せず、防止に努めます。

倫理的で社会的に正しい行いをする会社であるという世界的な評判をこれからも維持できるよう、適切な行動を心掛けてください。

独占禁止法

[McAfee の独占禁止および競争に関するポリシー](#)は世界中の独占禁止法および競争法を遵守するための行動を定めています。

国によって多少の差異はあるものの、独占禁止法の基本的原則は同じです。

- 競合相手と談合してはならない
- 業界での優位な立場を悪用してはならない

独占禁止法は市場の活性化のために競争を促すことを目的とし、取引を不当に制限することを禁じています。McAfee の独占禁止および競争に関するポリシーは、競争を排除し取引を不当に制限するような談合を禁止しています。

競合相手と以下のような話合いを行ってはなりません。

- 価格その他の販売条件の取決め
- 製品、顧客、地域毎のテリトリーの取決め
- 生産量の取決め

独占禁止法に違反した場合の罰則は非常に重く、McAfee およびそれに関与した個人は重い刑事罰を受ける可能性があります。

一部の法的な特例はあるものの、McAfee の独占禁止および競争に関するポリシーでは以下を禁止しています。

- 競合他社を排除するような特定の行為に参加すること
- 顧客に、競合他社と取引した場合は利便の提供を差し控えると脅迫したり、または実際に差し控えること

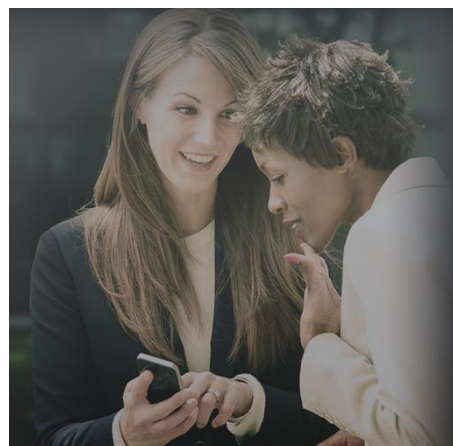
ディストリビューターやリセラーと取引する場合は、McAfee の価格設定および販売ポリシーを厳守してください (詳細については McAfee の独占禁止および競争に関するポリシーを参照してください)。質問がある場合は、法務部門にお問い合わせください。

贈収賄および腐敗行為の防止

McAfee は、いかなる形の贈収賄も禁止しています。私たちは腐敗行為防止法を遵守し、すべての取引を会計帳簿に正確に記録します。

賄賂の授受や腐敗行為への関与は禁じられています。便宜を図ってもらうためのファシリテーションペイメントは多くの国において賄賂として定義されているため、私たちは政府職員へのファシリテーションペイメントを行いません。

また、McAfee のポリシーでは、第三者 (お客様、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他 McAfee と取引する者) が賄賂を申し出、約束し、または支払うことを禁じています。会社の取引に関連して第三者が賄賂を提供しようとしていると疑われる場合は、かかる第三者と取引をしてはなりません。



[第三者に関する腐敗防止ポリシー](#)ならびに贈答、食事、遊興および交通の費用 (Gifts, Meals, Entertainment, and Travel (“GMET”)) ポリシー

を参照して、腐敗行為防止の方針を理解してください。特定の規定や法律について不明点がある場合は、法務部門に相談してください。政府職員に何らかの価値のあるものを提供する場合は、必ず GMET ポリシーに定められた事前承認を受けてください。

贈答、食事、遊興および交通の費用

GMET の授受は、利益相反や、適用法および国際的基準に基づき賄賂とみなされることがあります。McAfee の従業員や第三者が GMET を授受する場合には、以下の原則に従わなければなりません。

- 腐敗行為防止法を遵守する。
- GMET は会社の製品、ポジションまたはサービスの推進、デモンストレーションまたは説明といった正当な理由に基づいたものでなければならない。
- GMET の受益者に何らかの義務を負わせるものであってはならない。私たちは、受益者の行動や意思決定に不適切に影響を与えることを目的と

して、またはビジネス上の判断における客観性を損なわせることを目的として、何らかの価値のあるものの授受や、その約束をしてはならない。

- **GMET** の授受はオープンに行われ、取引関係や現地の慣習上合理的かつ適切であり、それが開示されたとしても会社が不名誉を被らないような性質のものでなければならない。
- **McAfee** を代理して提供された **GMET** をすべて正確に記録する。
- 限られた状況かつ **GMET** ポリシーで認められた場合のみ、政府関係者(政府機関、公的機関、および国営企業の従業員を含む)に **GMET** を提供することができる。

詳細は関連する **GMET** ポリシーを参照してください。質問がある場合や指示が必要な場合は、法務部門に相談してください。



McAfee はグローバル企業として、事業を行う国の法律を遵守しなければなりません。私たち各々がすべての適用法や規制を理解し、それを守る責任を負っています。

また、法の精神と意図に沿った行動をしなければなりません。

私たちが直面する法的問題には、独占禁止、腐敗行為防止、輸出入、知的財産、利益相反、プライバシー、パブリック コミュニケーション、政府機関とのビジネスなどがあります。

この行動規範や企業ガイドラインの内容と現地の法律や規制との間に差がある場合は、より厳しい方の基準に従ってください。行動規範の内容が現地の法律と相反する場合は、法務部門に相談してください。法律や規制に違反した場合、McAfee およびそれに関与した個人は重い罰を受ける可能性があります。これらの問題やその他の法的問題について質問がある場合は、必ず法務部門に相談してください。

環境、健康、安全管理およびコンプライアンス

環境に関する法律、基準、要件およびポリシーは、世界とその居住者を守るために存在します。こういった法律の中には全世界における私たちの事業、プラクティスおよび製品に適用されるものもあるため、これらの要件を理解し、それに従わなければなりません。これにはエネルギー、水、その他の天然資源を節約し、材料や廃棄物を適切に管理し、環境、健康および安全に関する要件を

行動規範

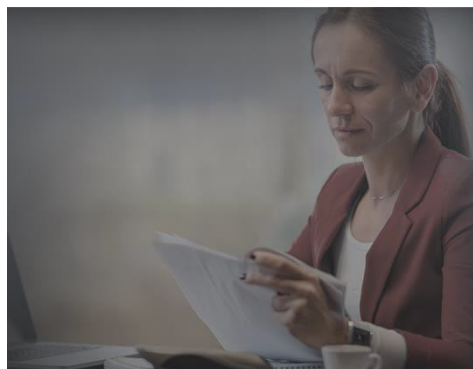


遵守することが含まれます。私たちは製品の生産やサービス提供に用いる資源を大切にし、事業活動から発生する廃棄物の削減と環境への影響の低減に努めます。

私たちはサプライヤーやビジネスエコシステムに含まれる人々にも、その活動において適用されるすべての環境、健康および安全に関する法律および基準を遵守するよう求めます。

輸出入のコンプライアンス

私たちが事業を行うすべての国に、輸出入を規定する法律や規制が存在します。これらの法律や規制の多くは、特定の地域、法人、または外国人への製品の物理的輸送またはソフトウェアやテクノロジーの移転もしくは電子的転送を制限または禁止しています。多くの場合、輸出や移転を行う前に、法律で定められた輸出ライセンス、その他の政府の認可を取得する必要があります。



これらの法律や規制を必ず遵守してください。そのため、どの商品も必ず税関を通す必要があります。また、以下を行ってはなりません。

- 違反が発生している、または違反が発生しようとしていることを知りながら取引を続行すること
- 規制対象のソフトウェアやテクノロジーを、適切な認可を得ずに移転すること
- 商品やサービスに不適切な価格をつけること

違反があった場合、たとえ不注意によるものであっても、多額の罰金や重い処罰、輸出ライセンスの剥奪、輸出権利の喪失、税関検査およびその遅延につながる可能性があります。

これらの法律や規制は複雑であるうえに国によって異なるため、輸出入規制に関して質問がある場合は法務部に相談してください。

インサイダー取引

インサイダー取引とは、会社に関する重要な非公開情報を知った者がその会社の有価証券の売買その他の取引を行ったり、誰かにそのような行為を推奨することを意味します。

また、インサイダー情報を使って有価証券の売買その他の取引を行う可能性のある者に会社に関する重要な非公開情報を開示することも、インサイダー取引にあたります。

重要な非公開情報とは、会社に関する一般に知られていない情報で、一般的な投資家はその会社の有価証券の売買の判断をするうえで有用だと考える情報です。McAfee その他の企業に関する重要な非公開情報を知る者は McAfee やかかる企業の有価証券の売買その他の取引を行ってはならず、また、その情報を使って有価証券の売買その他の取引を行う可能性のある者にその情報を公開してはならず、自己または他者の個人的な利益のためにその情報を利用してはなりません。

米国および他の多くの国がインサイダー取引を禁じる法律を定めています。インサイダー取引および重要な非公開情報の主要な定義や例は、[McAfee インサイダー取引ポリシー](#)を参照してください。

正確な財務記録その他の記録の作成

ビジネス上の意思決定は財務記録や業務記録に基づいて行われます。会計帳簿に業務や事業活動の完全、公正、正確、適時、かつ理解可能な記録を記載する必要があります。

契約の約定、タイムカード、経費報告、および業務に必要なその他の記録は、正確かつ完全に実施し、また適切な承認を得てください。疑問がある場合は上司に相談してください。不正確な記録を発見した場合は、経理部または法務部に直ちに報告してください。記録の改竄はいかなる状況であっても許容されません。



私たちは会計基準に則って業務を遂行および記録し、その正確性を確認するために監査人に監査を依頼しています。従業員および McAfee の指示で行動する人々は、監査人に協力しなければなりません。

知的財産

新しいイノベーションや製品開発は私たちの事業の中核となるものであり、保護しなければなりません。私たちは自らが生み出した知的財産を法的に保護すると同時に、他者の知的財産権を尊重します。

許可またはライセンスがない限り、いかなる文章、アートワーク、音楽、動画、写真、ムービークリップ、ソフトウェア等の著作権で保護されたマテリアルをコピー、複製または送信してはなりません。

禁止事項には以下を含みますが、これらに限定されません。

- 著作権で保護されたマテリアルを許可なくコピーすること
- 著作権で保護されたアートワークを許可なく複製すること
- 秘密保持契約を結ばずに要求者に秘密情報を開示すること
- McAfee を退職した後に他者に秘密情報を開示すること
- 著作権で保護された音楽を社内向け動画で許可なく使用すること
- ライセンスを所持していない写真をマーケティング代理店に送付すること
- 「公正な使用」目的ではなく、製品のプレゼンテーションでムービークリップを使用すること
- 外部から入手した秘密情報を許可なく使用するよう同僚に促すこと
- チームメンバー用にソフトウェアプログラムの海賊版を作成すること

プライバシーとセキュリティ

私たちはプライバシーとセキュリティのポリシーを遵守しなければなりません。この要件には、ほぼすべての新製品やアップグレード、新しいベンダー、社外への個人データの送付において **Information Security and Privacy Office** のレビューを受けることが含まれます。私たちが事業を行う国のプライバシー法も遵守しなければなりません。

私たちは個人データの保護に尽力します。個人データの使用に関して従業員やお客様が持つ法的権利を尊重します。

質問がある場合は法務部に相談してください。

社外とのコミュニケーション

正当な権限を持った従業員および認定された広報担当者のみが、McAfee の代表としてメディアや投資家に公式の発表を行うことができます。

マーケティングおよびコミュニケーション部門や自分の所属する部門の上席副社長から明示的に許可を受けていないトピックについて、レポーター、ブロガー、アナリスト、または一般の人から McAfee の代表としてのコメントを求められた場合、それに応じてコメントしないようにしてください。そのような要求については、Media@McAfee.com または法務部に直ちに連絡してください。



私たちは事業で使用する資産の開発と維持に多くのリソースを投じています。私たちは McAfee の資産価値を守るため、ポリシーや手順を遵守しなければなりません。資産には物理的および電子的資産や、McAfee のブランド、名称および評判を含みます。

また、従業員、お客様、独立業者、コンサルタント、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター等から預かった秘密情報も保護しなければなりません。

商標とブランドの保護

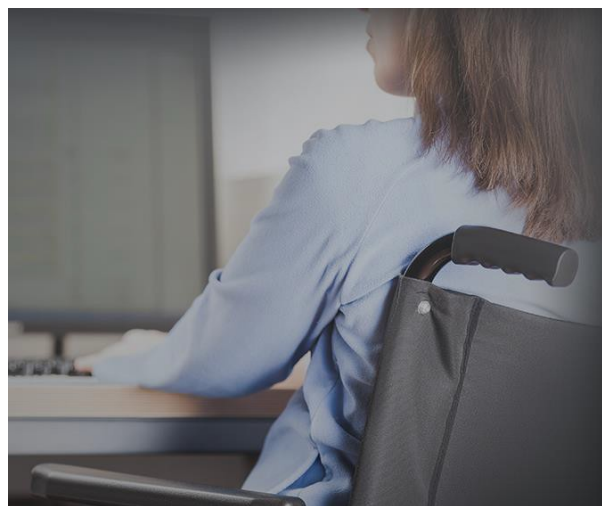
McAfee の商標とブランドは私たちの最も重要な資産の一つであり、その価値および市場での認識を維持するためには保護が不可欠です。商標とブランドをいつどのように使用すべきかの判断は、ガイドラインを参照してください。コミュニケーションの種類、使用する対象が社内または社外であるか、また作成者が McAfee であるか第三者 (マーケティング代理店、チャネルディストリビューター、OEM等) であるかに関わらず、必ず[ブランドアイデンティティガイドライン](#)に従ってください。

McAfee を代表する行動

McAfee の評判と名称は私たちの価値に直結するため、会社を代表して行動するときはそれを傷つけないようにしなければなりません。あなたが McAfee について、サイバーセキュリティについて、またはビジネスやテクノロジーの話題について一般向けに話したり書いたりする内容は、McAfee に影響を与えます。これには、従業員が McAfee の正式な代表者として公式な発言または執筆をする場合 (業界に関するプレゼンテーションの提供、ブログへの投稿、McAfee のソーシャルメディアアカウントへの投稿等) が含まれます。また、ソーシャルメディアやコミュニティフォーラム等の個人アカウントでこれらの話題について話したり書いたりすることも含まれます。

[McAfee ソーシャルメディアおよび](#)

[ブログ ポリシー](#)では、こういった状況で注意すべきことや守るべきことを説明していますので、行動規範を遵守する助けとなります。秘密情報は決して開示してはならず、ソーシャルメディアで過剰に情報を共有してはなりません。情報は一度インターネットで共有されてしまうと、取り戻したり削除することが不可能になります。オンライン上の履歴書やソーシャルチャンネルに投稿してよいか判断できない場合は、



McafeeSocialMedia@McAfee.com に [連絡してください。](#)

McAfee または第三者の秘密情報を不当に開示した場合、該当する現地の法律に従って、解雇や契約終了等の処分の対象となります。

特定の話題や活動については、事前の承認やレビューが追加で必要となる場合があります。これには脅威調査の議論、事業者団体や理事会のリーダー的役職への就任を含みます。詳細は[独占禁止および競争に関するポリシー](#)と[外部組織の理事職への就任のガイドライン](#)を参照してください。

McAfee と自身との関係を常に正確かつ明確に示してください。個人のサイトに投稿する場合、それは自分個人の見解であり、McAfee の見解を反映するものではないことを明示してください。

承認および不適用

行動規範はあなたに求められる行動を定めたものです。行動する前に上司やその他の人の許可が必要な状況においては、直ちにそれを報告し、必要なレビューと承認を得るのに十分な時間を設けるようにしてください。

特定の状況では、行動規範の規定が不適用となる場合があります。不適用を求める場合は、内部監査部門、法務部、People Success 等に確認してもらうよう上長に相談してください。行動規範の規定の不適用には、McAfee の最高財務責任者 (CFO)、ゼネラルカウンセル、および最高人材活用責任者 (CPO) の承認が必要となります。

取締役または執行役員に対する行動規範の規定の不適用には、取締役会の承認または正式に認められた取締役会の委員会の承認が必要となります。

リマインダー

行動規範は誠実に業務を行うためのガイドです。これは雇用契約ではなく、雇用に関する権利を与えるものでもありません。

行動規範は会社のすべてのガイドラインを網羅しているわけではありません。その他のポリシーやガイドラインについては、[倫理とコンプライアンスに関するイントラネットサイト](#)を参照してください。McAfee における自身の役職に関係するすべての企業ポリシーやガイドライン、そして適用されるすべての法律や規制を理解し、それに従ってください。McAfee のポリシーやガイドラインに違反した場合は、解雇や契約終了等を含む罰則が適用されます。

McAfee は行動規範について、法律で許容される範囲で、事前通知なく、必要または適切とみなす修正を随時行うことがあります。

McAfee 行動規範の付属文書

倫理規定

1. 目的

McAfee Corp. (その子会社を含めて「当社」といいます) の取締役会 (「取締役会」) は、以下を目的として本倫理規定 (「本規定」) を定めます。

- a) 誠実かつ倫理的な行動を促進すること (実際の利益相反または利益相反の疑いに対する倫理的な対応を含みます)
- b) 当社が米国証券取引委員会に提出する報告書および書類、その他当社が一般に公開する内容において、完全、公正、正確、適時かつ明確な情報開示を促進すること
- c) 適用される政府の法律、規則および規制の遵守を促進すること
- d) 当社の資産 (会社の商機および秘密情報を含みます) の保護を促進すること
- e) 公正な取引を促進すること
- f) 不正行為を防止すること
- g) 本規定の遵守責任を明らかにすること

2. 範囲

すべての取締役、役員および従業員は、本規定に精通し、その規定を遵守し、かつ、以下 [第 3.9 条「違反の報告と調査」](#) および [第 3.10 条「違反の取締り」](#) に定められる違反行為の疑いを報告することが求められます。

3. 方針

3.1 誠実かつ倫理的な行動

当社は、誠実かつ倫理的な事業運営により、高水準の誠実性を促進することを方針としています。

各取締役、役員および従業員は、当社のお客様、サプライヤー、パートナー、サービスプロバイダー、競合他社、従業員、その他自身が業務上で関わるあらゆる人との取引において、誠実に行動し、ビジネスにふさわしい最高水準の倫理基準を遵守しなければなりません。

3.2 利益相反

利益相反とは、個人の私益 (またはかかる個人の家族の利益) が当社全体の利益を妨げる場合またはそのおそれがある場合を指します。また、利益相反は、従業員、役員もしくは取締役 (もしくはかかる者の家族) が当社で公平かつ効率的に業務を行うことを困難にする行為を行うこと、またはそのような利益がある状況を指すこともあります。さらに、従業員、役員もしくは取締役 (またはかかる者の家族) が当社における自身の地位を利用して不正な個人的便益を得る場合にも、利益相反が生じます。当社との間に利益相反が生じる疑いのある活動または状況は、避けるようにしてください。これには当社と競争関係になる活動、または当社に対する個人の義務もしくは責任の正当な履行を妨げる活動が含まれません。

当社から従業員もしくはその家族に貸付を行うこと、または当社が従業員もしくはその家族の債務を引き受けることは特別な懸念事項であり、事実および状況によっては、当該貸付または引受の受取人に不正な個人的便益を与える可能性があります。当社から取締役もしくは執行役員またはその家族に貸付を行うこと、または当社がこれらの者の債務を引き受けることは、明示的に禁止されています。本ポリシーの解釈において、「執行役員」とは、最高経営責任者に直接報告を行う非管理職の者を含みます。

当社にとって最良の判断を行う能力を損なう可能性のある、個人的、社外業務関連または家族の利益を伴う活動は、避けるようにしてください。会社の情報または資産の使用は、当社の使用許可ポリシーに基づき許可される場合を除き、禁止されています。上記の要件に加えて、従業員が社外の業務に従事する場合は、社外業務従事ガイドラインにも従う必要があります。

利益相反が存在するか否かが不明瞭な場合もあります。利益相反は、特別に許可が与えられた場合でない限り、避けなければなりません。

取締役および執行役員以外の者で、潜在的な利益相反もしくは利益相反の疑いについて質問がある者、または実際の利益相反もしくは利益相反の疑いに気付いた者は、McAfee の倫理/コンプライアンス部門に問題を報告して判断を仰ぎ、事前の許可または承認を得るようにしてください。

取締役および執行役員は、潜在的な利益相反について、必ず指名/コーポレート ガバナンスの判断を仰ぎ、事前の許可または承認を得るようにしてください。

利益相反に関するその他の詳細については、McAfee の利益相反マニュアルを参照してください。

3.3 コンプライアンス

従業員、役員および取締役は、字義上においても精神上においても、当社が事業を行う都市、州および国において適用されるすべての法律、規則および規制を遵守する必要があります。

すべての従業員、役員および取締役にあらゆる適用法、規則および規制の知識が求められるわけではありませんが、どのような場合に適切な人に助言を求めるべきかを十分に知っておくことは重要です。

コンプライアンスに関する質問は、[McAfeeの倫理とコンプライアンスに関するヘルプライン](#)から電話またはオンラインで問い合わせてください。

いかなる取締役、役員または従業員も、当社に関する重大な非公開情報を有しているときに当社の証券を売買してはならず、また、他社に関する重大な非公開情報を有しているときにかかる他社の証券を売買してはなりません。取締役、役員または従業員が、以下のいずれかを目的として当社または他社に関する重大な非公開情報を利用することは、当社のポリシーに反する行為であり、違法となります。

- a) 自己の利益を得ること
- b) 当該情報に基づいて投資の判断を行う可能性のある他者に対し、直接または間接的に情報を漏洩 (tip) すること

3.4 情報開示

当社の年次報告書その他米国証券取引委員会に提出する書類 (すべての財務諸表その他の財務情報を含みます) は、適用される連邦証券法および米国証券取引委員会規則に準拠したものでなければなりません。

当社の財務諸表その他の財務情報の作成または確認作業に何らかの形で従事する取締役、役員および従業員は、それぞれ当社の会計帳簿および記録類が正確に維持されるよう取り計らうものとします。各取締役、役員および従業員は、当社の会計および内部監査部署、ならびに当社の独立社外公共会計士および顧問弁護士に全面的に協力するものとします。

当社の情報開示プロセスに関わる各取締役、役員および従業員は、

当社の情報開示管理手順および財務報告の内部統制に精通し、かつこれを遵守しなければならない、

当社がその財務および事業の状況について米国証券取引委員会に提出する報告書および書類、その他当社が一般に公開する一切の内容が、完全、公正、正確、適時かつ明確な情報開示となるように、必要なすべての手順を経なければなりません。

3.5 当社資産の保護および適正使用

当社の有形資産には、施設、設備、ならびにコンピュータおよび通信システムが含まれます。すべての取締役、役員および従業員は、当社の資産を保護するとともに、効率的に使用するものとします。窃盗、ぞんざいな扱いおよび浪費は、当社の収益性に直接影響を与えるものであり、禁止されています。

すべての当社資産は、使用許可ポリシーにより許可される場合を除き、正当な業務上の目的がある場合にのみ使用することができます。取締役、役員および従業員は、当社の有形資産の窃盗、紛失、損傷および悪用(権限を有しないものにアクセスを付与することを含みます)を防がなければなりません。詐欺行為、窃盗、もしくは故意もしくは過失による損傷もしくは紛失の疑い、またはそのような事態の発生については、直ちにセキュリティフュージョンセンターに報告して調査を受けてください。

当社の机、小個室、オフィス、コンピューティングデバイスおよび通話機器は、個人の所有物ではありません。当社は、各個人による当社のデータ、情報システム、電子メールおよびリソースへのアクセスならびに使用を監視する権利を保持します(音声およびデータの通信両方について、その内容および使用分析パターンを監視することを含みます)。司法管轄区域によっては、私的な電子メールの閲覧が制限または規制の対象となる場合があります。使用許可ポリシーを確認してください。

当社資産の保護義務には、当社の専有情報も含まれます。占有情報には、営業秘密、特許、商標、著作権等の知的財産、ならびに事業およびマーケティングの計画、エンジニアリングおよび製造のアイデア、設計、データベースおよび記録、および非公開の財務データおよび報告書が含まれます。かかる情報の不正使用および漏洩は禁止されており、また、違法とされ民事または刑事上の罰則を受けることがあります。

3.6 会社の商機

すべての取締役、役員および従業員は、商機が生じた際に当社の利益を図る義務を当社に対して負っています。取締役、役員および従業員は、当社の資産、財産、情報または地位の使用を通じて発見した商機を、個人的に(または友人もしくは家族の便益のために)利用することを禁じられています。取締役、役員および従業員は、個人的な利益の獲得(友人または家族の利益の獲得を含みます)を目的として、当社の資産、財産、情報または地位を使用してはなりません。また、いかなる取締役、役員または従業員も、当社と競争関係になってはならないものとします。

3.7 秘密保持義務

取締役、役員および従業員は、当社またはその従業員、お客様、サプライヤーもしくはパートナーから預かった情報を秘密として保持しなければなりません。ただし、開示することが明示的に許諾されている場合または法律によって要請もしくは許可されている場合を除きます。秘密情報には、当社の競合他社にとって有益となる可能性のある非公開情報、

または開示された場合に当社もしくはそのお客様、サプライヤーもしくはパートナーに損害を引き起こす可能性のあるすべての非公開情報 (その情報源を問いません) が含まれません。

秘密情報の例として以下のものが挙げられますが、これらに限定されません。

- a) 当社の事業および財務状況
- b) 戦略計画および事業計画
- c) 価格設定情報
- d) マーケティング計画および事業開発戦略
- e) 人事記録
- f) 研究および技術に関するデータ、発明およびイノベーション
- g) 取引先から預かった秘密情報

当社は、取締役、役員および従業員に対し、第三者に関する秘密情報および第三者に帰属する秘密情報を保護し、これを開示しないよう求めます。そのような情報には、お客様、サプライヤー、パートナー、ディストリビューター、その他当社と業務上の関係を有する者の情報が含まれますが、これらに限定されません。第三者の秘密保持義務に関する契約条件または法律に違反した場合は、解雇および契約終了等を含む罰則に加えて、法的措置を取る可能性があります。

3.8 公正な取引

各取締役、役員および従業員は、当社のお客様、サプライヤー、パートナー、サービスプロバイダー、競合他社、従業員、その他自身が業務上で関わるあらゆる人との間で、誠実に取引を行うものとします。取締役、役員および従業員は、特定の人にだけ知らされる情報の改竄、隠蔽または悪用、不実告知、その他不正な取引行為によって他者を不正に利用してはなりません。

3.9 違反の報告と調査

本規定または McAfee 行動規範において禁止されている行為に取締役または執行役員が関与した場合は、監査委員会に報告してください。

本規定、McAfee 行動規範その他当社のガイドラインにおいて禁止されている行為に取締役または執行役員以外の者が関与した場合は、[McAfee の倫理とコンプライアンスに関するヘルプライン](#)に報告してください。報告は、[McAfee の倫理とコンプライアンスに関するヘルプライン](#)から電話またはオンラインで行うことができます。倫理とコンプライアンスに関するヘルプラインは第三者によって運営されており、法律で認められる場合は匿名での報告が可能です。本規定、McAfee 行動規範その他当社のガイドラインに違反する可能性のある行為があった場合、それについて確信がなく、不正行為である証拠がなく、ま

たは法律、規制、本規定、行動規範その他当社のガイドラインの違反が実際に起こったかどうか分からない場合であっても、そのような行為を報告するようにしてください。

禁止行為の報告を受けた後、監査委員会、最高倫理/コンプライアンス責任者または最高法務責任者は、事実認定に基づいて、どのような措置を取るのが適切か調査のうえ決定するために必要となる、すべての適切な措置を速やかに実行するものとします。その際には、適用法、本規定の規制その他会社のガイドライン (McAfee 行動規範、McAfee 調査ポリシーおよびプロトコル、ならびに McAfee 内部通報者ポリシーを含みます) に準拠するものとします。

すべての取締役、役員および従業員は、不正行為の内部調査に協力することが求められ、かかる調査に協力しなかった場合は、適用法に従って解雇および当社との契約終了等を含む罰則の対象となります。いかなる個人も、調査において、誠実で、真実に基づき、かつ完全な情報を提供しなければなりません。

3.10 違反の取締り

当社は本規定の違反に対し、迅速かつ首尾一貫した対応を取ることを約束します。

監査委員会が取締役または執行役員による禁止行為があったとする報告を調査した結果、本規定の違反行為が事実であると判断した場合、監査委員会はかかる判断について取締役に報告するものとします。

最高倫理/コンプライアンス責任者がその他の者による禁止行為があったとする報告を調査した結果、本規定の違反行為が事実であると判断した場合、最高倫理/コンプライアンス責任者はかかる判断について最高法務責任者および People Success に報告するものとします。

取締役会または最高法務責任者は、本規定の違反があった旨の報告を受けた後、適切とみなす防止措置または懲戒処分を実施します。これには職務転換、降格、解雇、および犯罪行為その他法律の重大な違反行為があった場合は管轄の政府当局に通知することが含まれますが、これらに限定されません。

3.11 免責

取締役会 (取締役または執行役員による違反行為の場合) および最高法務責任者 (その他の者による違反行為の場合) は、それぞれの裁量により、本規定の違反を不問に付すことができます。

取締役または執行役員を免責にする場合は、米国証券取引委員会およびナスダック (Nasdaq) の規則に基づく要請に応じて、かかる免責対応を開示するものとします。

3.12 報復の禁止

当社は、不正行為または本規定その他当社のガイドラインに対する違反行為の事実または疑いについて誠実な報告を行った取締役、役員または従業員に報復することを許容しません。とりわけ、

本規定、McAfee 行動規範、その他の当社のガイドラインまたは法律の違反行為の疑いについて、誠実に問題提起を行ったことまたはかかる違反行為の疑いを報告したことに対して、業務内容の重大な変更、および降格、異動もしくは解雇、またはこれらの組合せを行うことが、報復に含まれます。報復を行った者または報復を試みた者は、解雇および当社との契約終了等を含む罰則の対象となります。

過去に報復を受けたことに心当たりのある人は、直ちに [McAfee の倫理とコンプライアンスに関するヘルプライン](#) に連絡してください。